

学校名	新潟市立真砂小学校
授業者	高野 伸夫、小林 亮

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

真砂“海学プロジェクト”～6年 海を伝える2～

1-2. 学年

第6学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

真砂の魅力を作り出し、真砂の街を盛り上げるために、子どもたちはたくさんのアイデアを出した。これらを地域の振興に携わる人と共に何度も何度も話し合い、最終的に海水から塩を作り、塩を販売する計画を立てた。実際に家庭室で塩を作ったが、よい塩なのかどうか分からないため、他市町村で塩づくりを行っている塩職人の工房まで見学に出掛けた。

そこでの学びを生かして再度塩づくりを行い、「真砂の塩」の生成を行った。

その後、この塩をどのように活用していくかを考えた。真砂の塩のブランド化を目指し、地域の振興に取り組む方を招いて助言をもらう機会も設定した。

最終的には、地域のパン屋さんが真砂の塩を活用してパン作りをしてくれることとなり、試食を行った。子どもたちはそのおいしさに驚き、その後に行った学習参観では保護者を対象に販売を行った。マスコミの取材もあり、その後のパン屋さんの一般販売も予約で完売するなど大盛況であった。

塩を通して、真砂の海の世界資源を広く地域へ広めることができた。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

海を活用して真砂の魅力を作り出し、真砂の街を盛り上げることができる。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- 地域を舞台にした企画・運営力
- 海の魅力について思いを深める心情の醸成
- 有識者（「塩づくり職人、地域振興に取り組む方々」）から学ぶ謙虚さ

1-7. 単元の展開（全35時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 真砂地域を盛り上げるために有効な真砂の魅力は何かを考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海岸清掃</li> <li>・ 海岸でのスポーツイベント</li> <li>・ 海水からの塩づくり</li> </ul> </li> <li>○ 自分たちのアイデアについて、地域振興に携わる方々と意見交流する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 真砂の魅力を創出し、真砂地域を盛り上げるためにできることを問う。</li> <li>○ 地域振興に携わる方々を招いて、子どもたちの考えたアイデアについて考えを聞かせてもらう。</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭科室で塩づくりに挑戦する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 塩ができた。しょっぱい。</li> <li>・ 売っている塩とは見た目が違うね。</li> </ul> </li> <li>○ 塩づくり職人に興味をもつ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どうやって塩を作っているんだろう。</li> <li>・ 塩づくりを見て見みたい。</li> </ul> </li> <li>○ 塩づくり職人の工房へ出掛ける。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ とても手が込んでいて驚いた。</li> <li>・ 海水をろ過する手間を掛けることが大切なんだね。</li> <li>・ 塩づくり職人の思いを学ぶことができたよ。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 塩づくりの仕方を問う。</li> <li>○ 塩づくり職人が長岡市寺泊にいることを伝える。</li> <li>○ 塩づくり職員のいる工房へ引率する。</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学びを生かし、塩づくりに取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前よりも見た目がよい塩ができたぞ。</li> <li>・ 前よりもおいしく感じる。</li> <li>・ この塩をどうするか、みんなで考えたい。</li> </ul> </li> <li>○ 真砂の街を盛り上げるために、地域振興に携わる方々を招いて、塩をどう活用するかを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 塩を販売する。</li> <li>・ 塩をプレゼントして、料理に使ってもらう。</li> <li>・ 地域のレストランに使ってもらう。</li> <li>・ 地域のパン屋さんに使ってもらう。</li> </ul> </li> <li>○ 地域のパン屋さんが、真砂の塩を使って作っ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校で塩づくりに取り組ませる。</li> <li>○ 真砂の街を盛り上げるために、地域振興に携わる方々を招いて、塩をどのように活用するかを検討させる。</li> <li>○ 地域のパン屋さんが真砂の塩を使って、パンを</li> </ul>

	<p>たパンを試食する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おいしい。</li> <li>・私たちのために、地域のお店が協力してくれるなんて、うれしい。</li> </ul> <p>○ 学習参観での販売に向けて、準備を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売の準備をしよう。パンの名前を“真砂塩じゃがパン”にしよう。</li> <li>・パンの袋に付けるラベルを作成しよう。</li> <li>・これまでの塩づくりの様子をまとめた動画を作りたい。</li> <li>・その動画の二次元コードを、パンのラベルに載せよう。</li> <li>・売り上げはすべてパン屋さんに届けよう。</li> </ul>	<p>作ってくれることを、児童に伝える。</p> <p>○ 地域のパン屋さんが量産し、学習参観で保護者に販売できることを伝える。</p>
3	<p>○ 振り返りを行い、共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わたしたちの塩パンがマスコミにも取り上げられ、一般販売でも予約で売り切れた。真砂の街は盛り上がったと思う。</li> <li>・職人さんの並々ならぬ思いに感動した。何事も本気でやることの大切さを学んだ。</li> <li>・真砂の地域には、本当に優しい人がたくさんいる。これからも地域と協力していきたいし、地域のために役立ちたい。</li> </ul>	<p>○ 複数の視点で、振り返りを行わせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・真砂の街を盛り上げるという目的は達成されたのか。</li> <li>・塩づくりを通して学んだこと</li> <li>・地域と一緒に活動することについて</li> </ul>

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

○ 取組んでいる企画・準備が、現実的に有効なものになっているかを再検討する。

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>※ 前時まで、地域を盛り上げるために、何ができるかアイデアを出し合っている。</p> <p>○ 地域振興に携わる方から、自分たちのアイデアについての意見を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・目的は、地域を盛り上げることで、自分たちがやりたいことだけでなく、またやりやすいことで選んではいけないことを学んだ。</li><li>・何でもよいのではなく、真砂小が大事にしてきたことも生かせるといいと思った。</li><li>・自分たちだけでなく、地域の方々と一緒に取り組むことが大事だと学んだ。</li></ul> <p>○ 本当に地域が盛り上がるか、地域と一緒に取り組めるか、という視点で再度検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域の自慢は、やはり海だ。海を使ったアイデアの方が、やはり地域が盛り上がると思う。</li><li>・毎年海岸清掃に取り組み、海の環境保全を大切にしてきた。そんな真砂が大事にしてきた思いも生かせるといいね。</li><li>・海岸清掃をして海をきれいになっているんだから、その海水から塩を作って食べてみたらどうか。</li><li>・その塩を地域の人々にプレゼントしたい。</li><li>・地域のレストランで塩を使ってもらえるかな。</li></ul>	<p>○ 地域振興に携わる方をお招きし、子どもたちのアイデアを聞いてもらい、意見をうかがう。</p> <p>○ 本当に地域が盛り上がるか、真砂小が大事にしてきたことを生かしているか、地域と一緒に取り組めるか、という視点で再度検討させる。</p>

### 3. 今回の活動の自己評価

- 新しいアイデアを考える際、どうしても子どもはやりやすさから考える傾向がある。そこで、外部講師を招いて、考える視点を提示してもらった。実際に地域の振興に関わっている方なので、説得力もあり、適任だった。  
結果として、真砂小が大事にしている「海」と関する活動に決まったため、4～6学年において、「海」の環境と関わる柱が出来上がった。

### 4. 今後の課題

- 活動の評価方法を検討する必要がある。時間の関係で、塩パンの販売をもって単元を終了せざるを得なかったが、地域の盛り上げにつながったのか、十分に評価する必要性を感じた。

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- 特になし。